

2024年3月吉日

## 近畿本部機械システム部会設立 20 周年記念例会 開催のご案内

近畿本部機械システム部会  
部会長 田岡 直規

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

近畿本部機械システム部会は、2004年3月に設立され、今年で20周年を迎えます。

つきましては、近畿本部機械システム部会設立20周年記念例会（第103回例会）を下記の通り開催いたしますので、ご案内申し上げます。

“アフターコロナ”の社会変容に対応して会員の皆様の利便性向上を図る観点から、今回の例会も会場開催と Web 配信との併催といたします。また、懇親会につきましても、コロナ等の感染拡大状況に大きな変化がない限り開催する予定です。

記念講演におきましては、「科学技術の未来」と題して毎日新聞社論説委員の元村有希子氏にご講演頂きます。引き続き、「技術のエキスパートとして未来社会を拓き次代を創るには」をテーマに、パネルディスカッションを行います。

当部会員をはじめ、建設部門、電気・電子部門、情報工学部門、化学部門など、近畿本部内の他部門の技術士正会員・準会員はじめ、当会未入会の新規合格者や非会員の方もご参加いただけますので、奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

### 記

#### 1. 開催日時：2024年5月11日（土）

12:20 頃～	会場受付、Web アクセス受付 開始
13:00～16:40	講演会
17:30～19:30	懇親会

#### 2. 開催形式：講演会～ 会場開催及び Web リモート聴講（Zoom）の併催 懇親会～ 会場開催のみ

##### 2-1. 講演会場：大阪産業創造館 4階 イベントホール

所在地：〒541-0053 大阪市中央区本町1丁目4-5

電話：06-6264-9800 URL：<https://www.sansokan.jp/>

会場へのアクセス：

<Osaka Metro 中央線堺筋本町駅を利用>

1号出口から、北へ。本町通の横断歩道を北に渡り、東（右）に進むと川（本町橋）の手前。

<Osaka Metro 堺筋線堺筋本町駅を利用>

12号出口から、本町通を東へ直進。信号を2つ渡り、川（本町橋）の手前。

## 2-2. 懇親会場：ホテルプリムローズ大阪「羽衣の間」

所在地：〒540-0008 大阪府大阪府中央区大手前3丁目1-43

電話：06-6941-1231

## 2-3. Webリモート聴講：

接続先情報は、開催日の数日前に、参加申込時に登録されたメールアドレス宛にお知らせいたします。

## 3. プログラム：

- 12:20頃～ 会場受付およびZoomアクセス受付 開始
- 13:00～13:05 開会挨拶 機械システム部会長 田岡 直規
- 13:05～13:20 来賓祝辞
- 13:20～13:50 機械システム部会 20年の回想（機械システム部会長、幹事）
- 13:50～15:05 **記念講演「科学技術の未来」**  
**講師：元村有希子氏（毎日新聞社論説委員）**
- 15:05～15:25 休憩
- 15:25～16:15 **パネルディスカッション**  
**テーマ：「技術のエキスパートとして未来社会を拓き次代を創るには」**  
**パネリスト(敬称略)：**  
元村 有希子 毎日新聞社論説委員  
小林 政徳 日本技術士会副会長  
田中 和明 日本技術士会金属部会長  
田岡 直規 日本技術士会近畿本部長 機械システム部会長  
寫中 祐二 日本技術士会近畿本部青年技術士交流委員会 委員
- コーディネーター：**  
藤本 喜敏 日本技術士会近畿本部機械システム部会 幹事
- 16:15～16:30 諸連絡（アンケートとCPD連絡、次回以後の例会予定の告知等）
- 16:30～16:35 閉会挨拶

## 4. 講演概要

**記念講演：「科学技術の未来」**

**講師：元村有希子氏（毎日新聞社論説委員）**

**講演概要：**

現代社会はテクノロジーに支えられている。一方で、生成AIの普及に懸念が生まれているように、急速な発展は社会とのあつれきを生みやすい。遺伝子差別、先端技術の軍事転用など、科学・技術の産物でありながらその解決が科学だけでは手に負えないような課題を「トランスサイエンス」と呼ぶ。テクノロジーがもたらす未来を展望しながら、どう向き合うかを考える。

## パネルディスカッション：

過去、現在の科学技術を振り返るとともに「技術のエキスパートとして未来社会を拓き次代を創るには」どのように貢献していくかを考える。

## 5. 参加費

### 講演会

日本技術士会正会員ならびに準会員（部門不問）	～ 1,000 円
近畿本部・兵庫県支部協賛団体の方（会場に限り参加可です）	～ 1,000 円（1口1名）
非会員の方（会場に限り参加可です）	～ 2,000 円
技術士試験合格者無料パスポート（ <u>2024年発行分限定</u> ）提示者 （会場に限り参加可です）	～ 0 円

### 懇親会

会員・非会員に関係なく、一律 5,000 円

### 【参加費のお支払方法について】

#### <会場にて参加の方>

講演会参加費、懇親会参加費ともに、例会会場受付にて現金でお支払いください。

\*今回も例会では、会場開催と Web リモートの併催とするに当たり、参加費は参加方法によらず同額といたしました。Web リモートのみでの開催時と比較すると参加費用の値上げとなりますが、併催にかかる経費（Zoom ライセンス、マイク・PC 等の機材）が必要であること、また会場開催においても Web リモートにおいても、提供する価値（講演の内容）は同一であることによります。予めご了承の程、お願いいたします。

\*非会員は会場での参加のみ可とします。なお、参加費は部会規定によります。

## 6. 配付資料について

今回のご講演資料の配付につきましては、次の通りといたします。また、資料の複写、転送は厳禁とします。ご理解、ご了承の程をお願いいたします。

- 会場開催と Web リモートの併催であることから、会場参加者・Web リモート参加者とも、配付資料は PDF ファイルをメールにて配信する形式に統一し、例会でのペーパーレス化を実施します。会場参加者の方への印刷物の配付はいたしませんので、予めご了承ください。
- 講演資料は、参加申し込みをいただきました方々に対し、例会前日までにメールでお送りします。会場参加の方は、各自で印刷してご持参いただくか、所有されているタブレット、もしくは PC などをご持参いただいで表示する等でご対応ください。

## 7. CPD 行事参加票とアンケートについて

会場参加者にお渡しする領収書には、アンケート URL を記載しております。Web リモート参加者には、講演会終了近くにアンケート URL をチャットでお知らせします。URL からアンケートに記入、送信いただいた後に、CPD 参加票をダウンロードしていただけます。各自、画面案内に従い、入手ください。

ペーパーレス化は、SDGs の 17 のゴールのうち、8 番（働きがいも経済成長も）と 12 番（つくる責任つかう責任）に該当するものでもあります。何卒ご理解をお願いいたします。

## 8. 参加申し込み方法 および 注意事項

### 技術士会員の方

日本技術士会 HP CPD 行事申込（新システム）からお申し込みください

CPD 行事申込（新システム）：

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

「会場支払」ボタンからお申込みの方は、必ず「主催者への連絡事項」欄に講演会と懇親会のご出欠について明記してください。明記のない場合は「ご欠席」とさせていただきます。

### 会員以外の方

日本技術士会近畿本部機械システム部会のWebサイトにアクセスし、

<http://www.ipej-knk.jp/bukai/kikai/kikai-gyouji.html>

- ① 2024年5月「第103回例会参加申込」の各欄に所定の項目を入力いただき、「確認」を押して送信ください。
- ② 参加申し込み〆切：2024年5月6日（月・振休）  
但し、〆切前であっても、定員に到達次第締め切ります。  
（講演会：会場約180名、Web100名、懇親会：60名）  
また、講演会のキャンセル待ちはございません。
- ④ コロナ等の感染拡大状況次第では、今後、会場での講演については中止との判断を下ざるを得なくなる可能性もございます。その場合は、参加お申し込み時に使用されたアドレスに連絡いたします。携帯電話等への連絡を希望される場合は、通信欄にご記入ください。
- ⑤ 【注意事項】Zoomを用いたWebリモート参加について  
ZoomでのWebリモートご参加に際し、事前準備と例会当日の参加時注意事項を次ページに記載しますので、ご確認・ご対応を宜しくお願いいたします。

## 別紙

### 【Zoom アプリのセットアップ方法】

#### <PC の場合>

以下のサイトにアクセスして、「ミーティング用 Zoom クライアント」をダウンロードし、PC にインストールしてください。

<https://zoom.us/download>

#### <スマートフォンの場合>

「Zoom Cloud Meetings」というアプリをインストールしてください（無料）。

### 【Zoom アプリの入手方法】

iPhone/iPad は Apple store から入手できます。

<https://apps.apple.com/jp/app/zoom-cloud-meetings/id546505307>

Android は Play ストアから入手できます。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=us.zoom.videomeetings&hl=ja>

\*例会参加には、Zoom のアカウント登録・ログインは不要です。

\*初回起動時に、マイクやカメラへのアクセス許可を求めるメッセージが出てきますが、すべて「許可する」をクリックしてください。

\*予めソフトのインストールが完了していれば、会議案内の URL をクリックすれば参加できます。

（ミーティング ID やパスワードの入力は不要。）

→当日までにアプリのセットアップを完了しておくことを推奨します。

以上

i) Zoom を初めて使用される方を対象に、PC もしくはスマートフォンでのセットアップ方法を別紙に記載しています。例会当日にスムーズに参加していただくため、該当される方は、例会当日までにセットアップを完了させておいてください。

ii) Zoom の接続トラブル等が生じた場合、例会開始の直前に参加申込者にメールにて緊急連絡を流し、対処法をお知らせします。よって、お申し込み時に記入いただくメールアドレスは、ご自宅等受講場所で受信可能なものをご選択ください。また、お手許の受信メディアでは、メールソフトを起動させておいてください。

iii) オンライン例会をスムーズに進行するため、参加者各位には当日、以下の点を遵守いただくようお願いします。

- ・接続許可／不許可は Zoom における表示名にて判定するため、ご氏名の表示は日本語による実名表記としてください。
- ・参加中は、マイクをミュートに設定してください。
- ・各講演後に、質疑応答の時間を設けます。

- 質問のある方は、講演中に Zoom のチャット機能を用いて質問事項を記入・送信願います。
- 司会者の指名を受けた質問投稿者は、マイクのミュートを解除して、改めて口頭でご質問ください。
- 講演者の回答終了後、マイクはミュートに再設定してください。
- 時間に余裕があれば直接口頭での質疑も受け付けますので司会者の指示に従ってください。